

アルファガーデン 10月の見どころ

※どなたでもご自由に見学していただけます
 ※開花時期がずれることがあります

【花木類（花を観賞する樹木）】

① スイフヨウ(酔芙蓉)

(学名: *Hibiscus mutabilis* cv. *versicolor*)

中国原産のフヨウの園芸品種。花の色が午前中は白く午後になるとピンクに色付く。1日花のため翌日にはしぼむ。写真は左から、午前8時半頃、午後1時頃、夕方4時半頃、翌日の朝のしぼんだ様子である。この色の变化から「まるで酔っぱらっていくよう」という意味で酔芙蓉といわれる。色が変化するのには、アントシアニンの合成によるもので、気温が25度以上になるとアントシアニンが合成され花弁に留まり、白からピンクへ花色が変化する。気温が低いと色の変化はさほど見られなくなる。



AM8:30



PM1:00



PM4:00



翌朝

② キンモクセイ(金木犀)

(学名: *Osmanthus fragrans* var. *aurantiacus*)



中国原産の常緑小高木。キンモクセイの変種。橙黄色の小さな花を無数に咲かせ甘い香りを放つ。夕方から夜にかけて強く香る。ジンチョウゲ・クチナシと合わせて日本の三大高木と言われる。

雌雄異株だが、江戸時代に中国から雄木のみが日本に入ってきたため、実を結ばない。挿し木で殖やす。和名の金木犀の「犀」の字は、樹皮が動物のサイの肌に見えるからだとされている。

当校では生垣に使用している(場所によっては、キンモクセイ・ヒイラギモクセイと混せて植栽している)



③モクレンの仲間の実
4月に開花したモクレンの仲間が鮮やかな実をつける。写真はコブシの実。



④ヤマボウシの実
真っ赤に熟した実は野鳥が好み、人が食べても美味しい。



⑤コムラサキの実
ムラサキシキブの名で流通し、庭木などによく使われている。

【草花類】



⑥ミヤギノハギ
ハギの中でも花を多く付け、しなだれる姿が美しいハギ。



⑦トウテイラン
葉はシルバーで美しい。国内の自生地では絶滅危惧。



⑧サルビア・レウカンサ
メキシコ原産の大型宿根草。アメジストセージ、メキシカンブッシュセージとも呼ばれる



⑨サルビア・アズレア
アズレアは空色の意味。



⑩オミナエシ（淡路産）
秋の七草のひとつであり、なじみ深い宿根草。



⑪ガイラルディア
'グレープセンセーション'
咲き終わったシードヘッドがぶどうのようでかわいい。



⑫アキザキスノーフレーク
秋に咲く球根植物



⑬ヤブラン
山野の林内などに自生し、丈夫で花も美しい。右側は斑入品種。



⑭ミュールンベルギア・カピラリス



⑮パンパスグラス



⑯パニカム
'チョコラータ'



⑰パニカム
'ヘビーメタル'

